

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和7年度学校評価 結果

様式1(小・中)

Table with 2 columns: 学校名 (多久市立東原産舎中央校) and 1 前年度 評価結果の概要 (教師の授業改善への意識は確実に向上している。9か年の学びの連続性と系統性を意識した授業づくり及び実践を進め、学力向上に繋げていきたい。)

達成度(評価) A: 十分達成できている B: おおむね達成できている C: やや不十分である

2 学校教育目標 夢に向かって生き生きと輝く児童生徒の育成 ~地域と共に伸びゆく中央校をつくろう~

3 本年度の重点目標 一貫教育システム(4・3・2制)を生かした連続性・系統性のある教育実践(主体的な学びの推進、基礎基本の定着) 児童生徒の交流活動の推進 職員の協働体制の強化・働きやすい職場づくり(チーム担任制、教科担任制の推進)

4 重点取組内容・成果指標 (1)共通評価項目

Main evaluation table with columns: 重点取組 (取組内容, 成果指標), 具体的取組, 中間評価 (進捗状況と見通し), 最終評価 (達成度, 実施結果), 学校関係者評価 (評価, 意見や提言), 主な担当者

(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目

Table with 2 columns: 重点取組 (取組内容, 成果指標) and 具体的取組, 中間評価, 最終評価, 学校関係者評価, 主な担当者

●...県共通 ○...学校独自 ◎...志と誇りを高める教育

5 総合評価・次年度への展望 義務教育学校のよさを生かした連続性・系統性のある教育実践を進め、学力向上にも努めていきたい。 児童生徒の交流活動を推進し、低・中・高学年ブロックの連携を強化していきたい。 学年経営を充実させることで職員の協働体制の強化・働きやすい職場づくりに努めていきたい。前期課程においてはチーム担任制、教科担任制の推進していく。